

「はじめに」

Time to Talk

online

Time to Talk foundation

green S

online



Images used under license from Shutterstock.com

Time to Talk online ご利用ガイド

テキスト「Time to Talk」は、シェーンイングリッシュスクールが日本で40年以上英会話スクールを運営してきたノウハウを基に、ネイティブの講師が日本人の英会話学習者向けに、よりわかり易く理解してもらう工夫を凝らして作成した、5段階レベルのテキストです。

テキストの理解をより深めるために「Time to Talk online」を開発いたしました。教室以外の場所で、いつでも、どこでも、気軽に英語に触れていただきたいと思います。皆様のご活用され、皆様一人ひとりの目標に近づくお手伝いとなれば幸いです。

このプログラムは、復習用の自学自習onlineツールです。皆様がスクールで使っている「Time to Talk」について、さらに理解を深めるとともに、スクール外でもさらに英語を学習する事が出来ます。1回10分程度のお時間で、英語に触れる機会を増やし、さらに英語への理解を深める事が出来ます。

どんな問題なの？

このプログラムでは、各「Time to Talk」に基づいた40問（Book S：40問 Book A:40問）のクイズが用意されています。クイズは、あなたが学んでいるレッスンとリンクしており、様々な種類があります。選択問題、マッチング、並び替え、穴埋め問題などがあります。問題には、リスニングをして問題を解くように、音声を組み込まれているものもあります。また、画像を見て問題を答えるものもあり、さらに言語への理解を深めます。

どうやって使うの？

このプログラムでは、以下のものが学べます。

- ボキャブラリー
- 文法
- リスニング（ホームワーク用音源含む）
- スペル
- 使いやすい表現

このプログラムは、パソコン、スマートフォン、タブレットなどのモバイル端末でご利用頂けます。使用方法の詳細は後のページをご参照ください。

好きな時に、好きな場所で、リスニングや、復習などを行え、正解するまで、何度でも挑戦出来ますし、何度でも同じ問題を解く事が出来ます。問題の横に表示されている未/合/未のマークは、問題の受講状態を表しております。

未：まだ問題にアクセスしていない

受：問題にアクセスして、解いているが、全て正解していない

合：正解済

IMPORTANT!

これらのクイズは、スクールでそのレッスンを習ってから解くようにしてください。

アクセス

オンライン教材アクセス方法

手順①

下記アドレス、検索『シェーン英会話』、右QRコードにてアクセスしてください。



<https://www.shane.co.jp/students/index.html#material>

高校生～一般向け

Time To Talk Online



【対象】
Foundation(基礎)、Elementary(初級)、
Pre-Intermediate(準中級)、Intermediate(中級)、
Upper Intermediate(準上級)

パソコン・タブレット・スマホの方はこちら

小学生～中学生向け

Reading Oceans



【対象】
小学生、中学生

パソコンの方はこちら

タブレット・スマホをご利用の方は
下記のボタンからダウンロードしてください

App StoreはReading Oceans Global / Google PlayはReading Oceans
以下のボタンよりダウンロードしてください。



どちらかをクリック、タップ
してください。

※ご契約IDとパスワードの第三者への配布は、禁止しています。

※接続・ダウンロードには、料金がかかります。パッケージプランをご確認の上、ご利用ください(受講者様負担)。

(1) ログインID、パスワードを入力してください。

PCもスマートフォンもアクセス方法は全く同じです。

(2) ここで、次回のためにお気に入り登録しておいてください。

PC画面



スマホ画面



注意

ログイン画面が表示されない場合下記をご確認ください。

- ・インターネットに接続しているか。
- ・通信制限で速度が遅くなっていないか。
- ・WindowsXP等古い環境の場合アップデートが必要です。



> 日本語

> English

画面右下のボタンで日本語と英語の切り替えができるようになります。
※メニューが日英で切り替わるだけで、コンテンツはそのままです。

(3) ログインエリアにIDとパスワードを入力してログインボタンを押してください。
正確に情報が入力されるとユーザーのマイページが表示されます。
マイページにはお知らせとユーザー様のコースが表示されます。



注意

ログインIDとパスワードは必ず、
半角の英数文字で入力してください。
大文字と小文字の判別もしているので、
ご注意ください。

TTT Online クイズへのアクセス方法



受講できるコースの一覧です。スクールで受講しているコースによって、表示されているコースが異なります。
受講したいコースをクリック(タップ)してください。



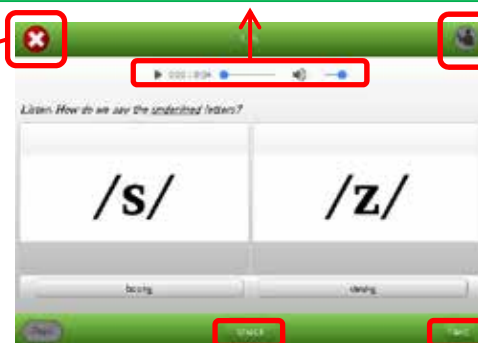
これがTTT Onlineのメインコンテンツです。
各レッスン毎に2つのクイズがあります。
各クイズをクリック(タップ)してクイズにアクセスしてください。



①Startボタンをクリック(タップ)して開始してください。

*クイズによっては、音声を聞いて答えるクイズもあります。
「▶」をクリック(タップ)して音声を聞いて問題を解いてください。

④-2問題を終了するには、この「×」をクリックしてください。



③問題の解答を見るには、ここをクリック。

②問題を解答したら(選択肢を選んだり、並べ替え終わったら)この「Check」をクリックしてください。

④-1次の問題に進むには、「Next」をクリックしてください。

SELECT ONE



Choose one option to solve the problem.

選択肢を1つ選んで問題を解いてください。

MULTI CHOICE



Choose one or more options to solve the problem.

1つ、もしくは複数の選択肢を選んで問題を解いてください。

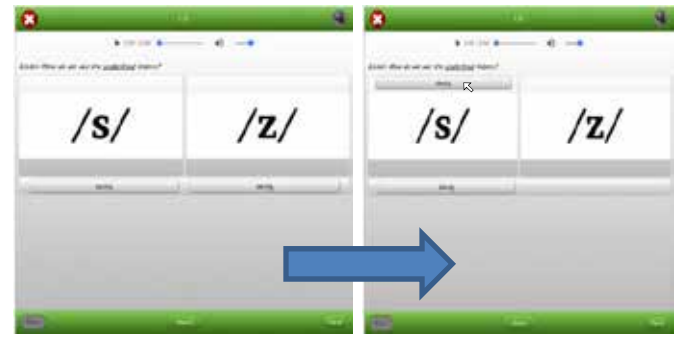
CHANGE THE ORDER



Drag the options up or down into the correct order to solve the problem.

選択肢をドラッグして順番を入れ替えて、正しい順番にしてください。

TEXT GROUPING



Drag the options to the correct place to solve the problem.

選択肢を正しい画像の上にドラッグして問題を解いてください。

MATCHING



Drag the options up or down to match them and solve the problem.

選択肢をドラッグして上下させ、正しい選択肢とマッチングさせてください。

TYPE INTO – GAP FILL



Type the correct word into each space to solve the problem.

空欄に当てはまる単語を記入し、問題を解いてください。

CHOOSE TEXT – GAP FILL



Choose the correct option from each drop-down list to solve the problem.

各プルダウンメニューから正しい選択肢を選んで、問題を解いてください。

注意事項

この、問題の種類と解き方に記載されている画像は、サンプルです。
画像の中で選ばれている選択肢や解答が必ず正解であるわけではありません。

「クイズは、大文字と小文字を認識しますので、選択肢が小文字の場合は、入力する文字も全て小文字で入力して下さい。単語の最初の文字が大文字の場合は、同じように最初の文字を大文字にして入力して下さい。

スマートフォン・タブレットで入力する場合、単語の最初の文字が自動で大文字になる事があります。自動で大文字になる機能をオフにしたい場合は、以下の設定を行ってください。

iOSの場合

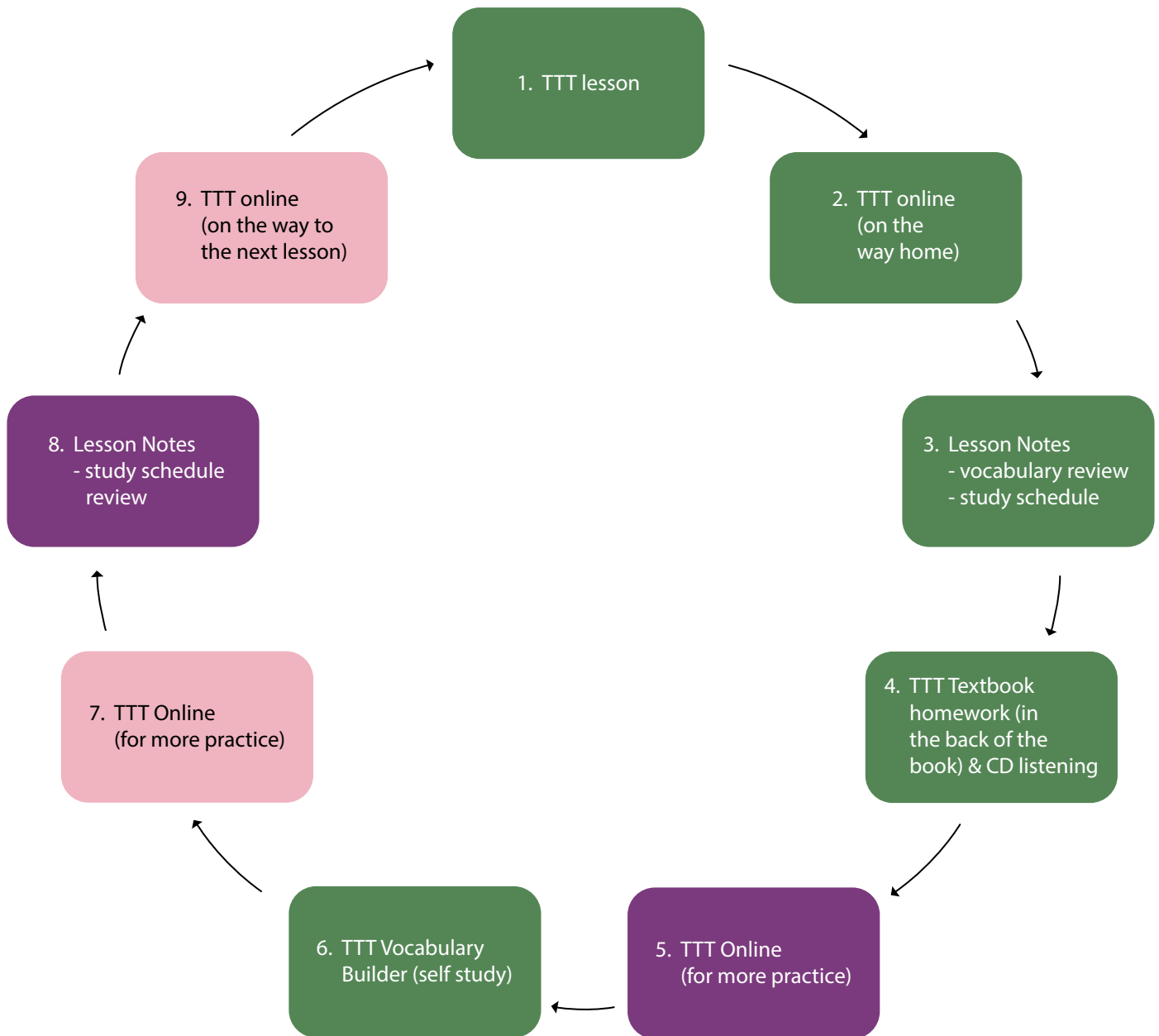
「設定」→「キーボード」→「自動大文字入力」

Androidの場合

お使いの機種によって、設定方法が異なります。説明書などをご確認の上、設定してください。」

Time to Talk

Flow of study



KEY:

Minimum study = 

Minimum + study =  + 

Minimum ++ study =  +  + 

The Time to Talk series contains the following:

- Time to Talk textbook & CD
- Time to Talk Vocabulary Builder
- Time to Talk Online
- Lesson Notes

All Time to Talk material is designed to support your learning, working together to link study inside and outside the classroom.

The Flow of study illustrates a recommended one week of study at Shane and can be done in 3 ways:

Minimum study

=



1. Lesson study - textbook lesson 1 (for example)
2. Online study - lesson 1 (for example)
3. Lesson Notes - review vocabulary from today's lesson and make your study schedule
4. Homework and re-listen to any listening from the most recent lesson
6. Vocabulary Builder study*

Minimum + study

=



+



1. Lesson study - textbook lesson 1 (for example)
2. Online study - lesson 1 (for example)
3. Lesson Notes - review vocabulary from today's lesson and make your study schedule
4. Homework and re-listen to any listening from the most recent lesson
5. Online study - review lesson 1 (for example)
6. Vocabulary Builder study*
8. Lesson Notes - study schedule review

Minimum ++ study

=



+



+



1. Lesson study - textbook lesson 1 (for example)
2. Online study - lesson 1 (for example)
3. Lesson Notes - Review vocabulary from today's lesson and make your study schedule
4. Homework and re-listen to any listening from the most recent lesson
5. Online study - review lesson 1 (for example)
6. Vocabulary Builder study*
7. Online study - further review lesson 1 (for example)
8. Lesson Notes - study schedule review
9. Online study - final review lesson 1 (for example)

*The Vocabulary Builder is a way of increasing your vocabulary and can be studied at your own pace.